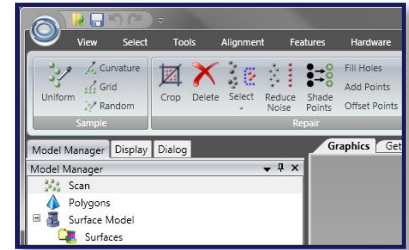


# Studio 12 へアップグレードする 5 つの理由

## 1 経験値の向上

最先端のリボンインターフェイスで、Studio はより簡単に、より覚えやすくなりました。各コマンドは、より視認性が良く論理的に配置されました。ツールチップにより、直ぐにコマンドの情報を得ることができ、ユーザーは独自のワークフローに合ったリボンのカスタマイズが可能です。



## 2 ハードウェアとの融合

ハードウェアプラグインラインアップや、入出力のファイルフォーマットサポートの拡充で、Studio はかつてないほどに CAD データ構築が容易になりました。ハードウェア (PTX、Surphaser)、ハードウェアプラグイン (HandyPROBE)、ソフトウェアリンク (CATIA) などが新たに追加されました。



## 3 最大 40%の処理速度改善

メモリ管理機能を洗練させ、多くの Studio のコマンドの処理速度が、前のバージョンより最大 40%速くなりました。動作 OS の仕様リストに Windows7 を加え、多くのユーザーの希望に沿うハードウェア環境を提供します。処理時間の短縮の分、ものづくりや設計に時間を費やすことができ、生産性を上げることが可能です。



## 4 自動 NURBS 作成機能の改善

自動エラーチェック機能と複雑なエリアの編集作業を促す対話モードを搭載し、自動サーフェス作成機能はこれまでにないパワフルな機能になっています。スキャンデータが、IGES や STEP へ変換可能な隙間のない NURBS 面へと直ぐに変換されます。少しのトレーニングや経験だけで、実際にある物体のデジタル形状モデルの作成が可能です。



## 5 流れるようなパラメトリックモデリングワークフロー

スキャンデータからパラメトリックモデルを構築するツールが、より簡単で柔軟性の高いものとなり、以前より作業工程が格段に減りました。モデル形状から設計の意図を認識し、ソリッド、サーフェスモデル構築のパーフェクトなソリューションを提供し得ます。全てのリーディング CAD とのダイレクトインテグレーションで、業界で最もパワフルなリバースエンジニアリングツールの地位を確立しています。

